

次世代の電子情報化のインフラコード

オムニコード® 商品名:「ロゴQ(コード)」がこれからのグローバル社会へと導きます

ロゴキュー
LogoQ®



完全自動生成エンジン提供可能

(フルカラーQRコードが1秒間に70個以上できる生成速度)
＜公開エリア・非公開エリア(秘匿情報)フルバリエーション対応＞

リアルとネットの融合の時代

電子ビジネスの入口

個別のマーケティングデータが取得可能

コスト削減

密かに情報の埋め込みが可能

セキュリティの強いネットビジネス

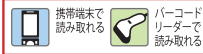
1次元バーコードから2次元コード、そしてフルカラーQRコードへ進化!!

1次元バーコード

標準タイプ13桁



(または4 5)



- 1 国コード 日本を表す
 - 2 商品メーカーコード 会社を表す (申請して取得)
 - 3 商品アイテムコード (各企業で設定)
- 13桁の数字のうち、実際は5~7桁のみを使用して管理をしました。
- 4 チェックデジット 読取り確認用コード (誤り防止)

スーパーなど小売りのレジでスキャンし、使用されている1次元コードは、POS (販売時点情報管理) システムを用いたことにより、会計や在庫管理にかかっていた時間やコストを大幅に削減しました。

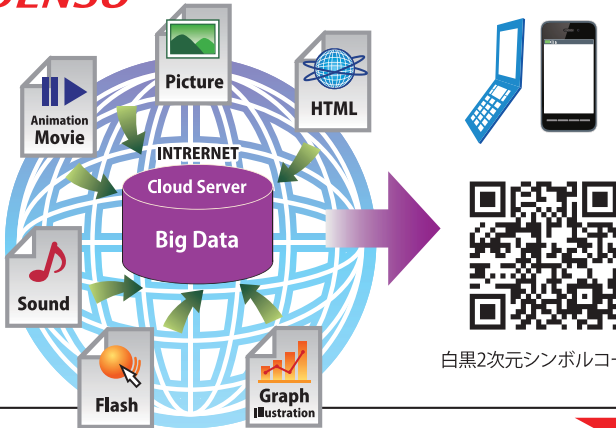


進化

白黒2次元シンボルコード



TOYOTA DENSO かんばん方式の電子化のため開発



1次元バーコードを進化させ、数字・英字・漢字・カナ・ひらがな・記号などを扱えるようになり、多くの情報を格納することができるようになりました。

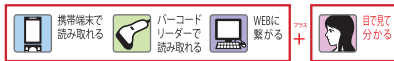
白黒2次元シンボルコードの収納可能文字数

数字のみ	最大 7,089 文字
英数字	最大 4,296 文字
バイナリ (8 ビット)	最大 2,953 バイト
漢字、全角カナ	最大 1,817 文字

商品情報管理の他にインターネットの入口である URL を格納できることにより、一般の個人ユーザーの携帯電話やスマートフォンと繋がるツールとなりました。

進化

ロゴQコード



キャッチ力とセキュリティー

※セキュリティーについてはページをめくった先の【強固なセキュリティー】としてもご利用いただけます。の項目をご覧ください。

(フルカラー QRコード)

人の目で捉え、「視覚」から情報が伝わる! インターネットへの入口となる次世代のQRコード

ロゴQコードは機械やシステムを動かすためだけに作られた工業製品コードでなく、人間の目からも発信・伝達ができる可視領域で作られる「視覚」コードであり、今までの白黒2次元シンボルコードをはじめとする他の2次元コードとは異なる新しいコードです。独自の技術により偽造しにくく、さらにセキュリティ暗号を付加することができます。

日本に来られる海外からのお客さまを「優しくエスコートする道先案内人」FlagQR (フラッグQR)

近年、博物館や水族館、展示場などで白黒2次元シンボルコードを使った音声ガイドサービスが実施されているところが増えています。

世界文化遺産となった群馬県富岡市の富岡製糸場では外国人観光客の為、英語やフランス語などに対応した音声ガイドサービス (右記写真) が好評のようです。

大変便利なサービスですが、白黒2次元シンボルコードを表示した場合、コードを読み取らないとコードの中身がわからず、十分な説明のない場所では余計混乱してしまう可能性があります。このような場合にはフルカラーのロゴQコードの商品の一つであるFlagQR (フラッグQR) の導入をお勧めします。



富岡市 イメージキャラクター お富ちゃん

白黒2次元シンボルコードの場合



日本語

English (英語)

Français (フランス語)



フルカラーロゴQコードの場合

FlagQR™



日本語

English (英語)

Français (フランス語)

実際にスマートフォンで読み取ってみてください

※このFlagQR (フラッグ QR) コードはサンプルです

この様にフルカラーのロゴQコードであれば、案内の文字を見るまでもなく一目でコード内容を認識する事ができますので利用者が混乱する事なく、スムーズに使用していただく事ができます。

1 LogoQ®

2 バリアブル LogoQ®

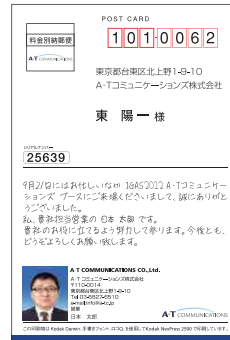
■ ロゴキュー・バリアブルロゴキュー (特許取得済み)

QRコードにロゴなどの絵柄を加味したコードが「**ロゴQコード**」です。だれが見ても分かりやすく楽しい「**ロゴQコード**」ならアクセス率は確実にアップします。さらに「**ロゴQフォント**」(特許取得済み)を利用するとロゴQに一つ一つ異なったコードを発生させる「**バリアブルロゴQコード**」が可能になります。「**バリアブルロゴQコード**」ならエリアごとやお客様ごとの媒体効果測定が可能となり、次への販促展開やマーケティング情報を得ることができます。



DM等の印刷の際に、デジタル印刷でバリアブル(可変)ロゴQを印刷する事で、新たにマーケティングデータを取得する事が可能です。

バリアブル印刷



ロゴキュー® **LogoQ STORE**

■ ロゴQストア URL: <http://logoqstore.com/>

「ロゴQストア」では、既定のイラスト・文字から好きなものを選び、URLと利用サイズを指定することで、コードを生成・購入することができます。また、同サービスには**アクセス測定機能が標準で付いており**、購入者は「ロゴQコード」を経由してインターネットにアクセスした回数や時間分布を「ロゴQストア」上のマイページで確認することができます。

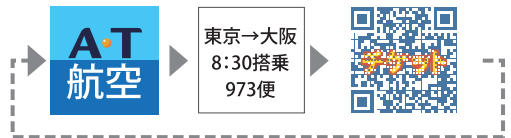


デザインパターン(一部)

3 **ロゴパス**™ **LogoPass**

■ ロゴパス (特許取得済み)

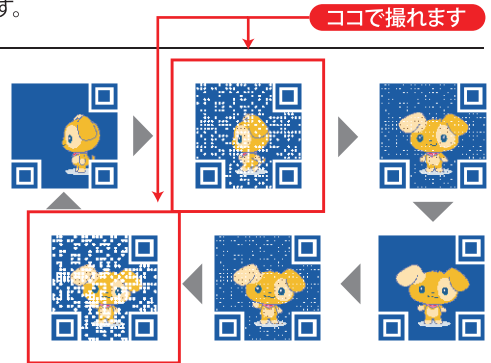
QRコードと絵柄を交互に切り替えた新しいスタイルのサービスです。たとえば、QRコードとチケットの内容などの目的を持った絵柄をある時間間隔で切り替える事によって、電子チケットの中身がビジュアルで一目で分かるようになります。さらに、スポンサー広告も加味させると、本来のチケット機能にプラスαの付加価値をつけることが可能となります。利用者側からみれば一目で中身を知る事ができ、提供者側からみればプラス付加価値部分で広告費などを稼ぐことができます。



4 **ロゴキュー**™ **LogoQ** モーション

■ ロゴキューモーション (特許取得済み)

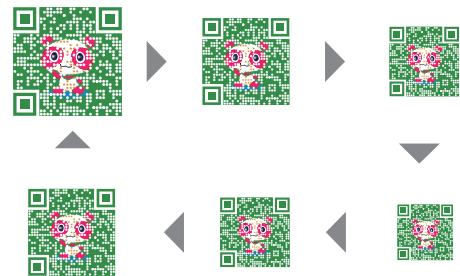
QRコードに動きのある画像などを組み合わせることによって、コードの中身を動画ビジュアルで表現した**モーション型**のコードです。ビジュアルな動きのあるコードをコマース機能を持ったコードとして捉えると、その掲載スペースがコマーススペースにも成り得ます。利用者側からみれば、一目で中身を知る事ができるので便利であり、提供者側からみればプラス付加価値部分で広告費などを稼ぐことができます。



5 **Logolumix**™ **ロゴルミックス**

■ ログルミックス (特許取得済み)

「**ロゴルミックス**」は、主に地デジなど電波系表示用に開発されたQRコードです。モバイルには様々な種類があり、搭載されているカメラの特性も多種多様です。また、機種ごとに2次元コードを認識しやすいサイズに違いがあり、撮りづらい場合もありましたが、コード自体が表示サイズを変えることによりこの問題を解決しました。そうすることでバーコードリーダーでの読撮りがし易く(ピントが合い易く)なります。「**ロゴルミックス**」を利用すると、地デジなどでの通販番組やデジタルサイネージなどでのアンケート収集にスマートフォン・モバイルを活用させることができます。これも**地球にやさしいメディアツール**です。



6 **文字QRコード**® **文字キューアルコード**

■ 文字キューアルコード

文字とQRコードを掛け合わせ、更に色を加味した、誰が見てもサイトの内容がわかりやすいコードが「**文字QRコード**」です。



7 **FlagQR**™ **フラッグキューアル**

■ フラッグキューアル

スマートフォンから世界へ発信!

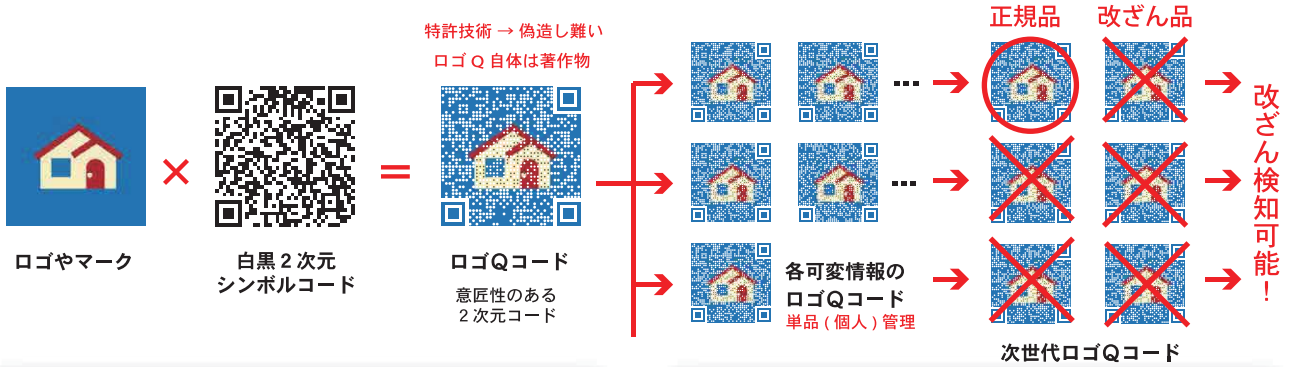
2020年の東京に向けて海外からの訪日客2000万人に活用するカラーのQRコードです。

IoT (Internet of Things) を実現するための最良なQRコードです。

*IoT「もの」がインターネット/クラウドに接続され、情報交換することにより相互に制御する仕組み



フルカラーQRコード(ロゴQコード)の特徴



特徴 その1 ロゴQコードはフルカラーで表現しながらQRコードとして機能します

フルカラーなのにリーダーは、2値のコードとして認識させる特許技術

特徴 その2 デザイン性のあるロゴQコードはブランド化が出来、著作物として機能します

機能はQRコードなのに、意匠性があるので著作物として保護

特徴 その3 自動生成エンジン「LogoQMaker」により一品一品、一人一人に生成可能です

ロゴQコードを可変生成すれば、物品や顧客などの管理機能に無制限対応可能

特徴 その4 次世代型のロゴQコードは、コード機能により管理もでき、かつ偽造改ざんの検知が可能です

次世代型のロゴQコードには符号化理論の応用により、改ざん検知が出来るQRコードです

「ロゴQコード」は連続階調を持つフルカラーQRコードであり、印刷技術と光学技術の応用によって作成された、視覚的誘因性が高い2次元コードの総称です。国内のみならず国際特許も取得しています。

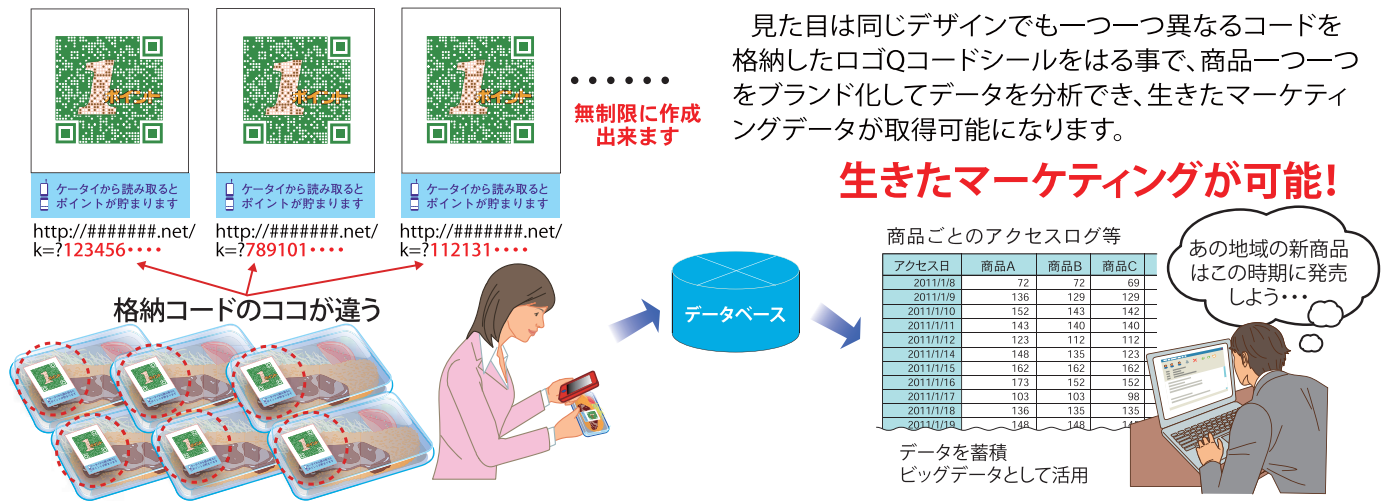
また、特許申請中の秘匿情報入りコードを応用した実用化の研究も進んでおり偽造もほぼ不可能で、かつ生成された「ロゴQコード」には全て著作権があるので、安心してご利用いただけます。

見た目は同じでもコード内容を可変にして自動発行もでき、個々のお客様に対して固有のURL(Personalized URL)を発行し、自動的にデータ化することでスマートフォンやケータイを通じ、「One to One」マーケティングや、ビッグデータ対応のベースとして活用出来ます。

さらに、アニメーション機能により紙メディア以外のテレビ・PC・スマホ・ケータイ・デジタルサイネージのような電子媒体(通信・映像 他)にも対応が可能です。

このように、「ロゴQコード」は全てのメディアとスマートフォン・ケータイを安全・確実に結びつける情報のインフラツールとしてご利用いただけます。

バリエブル(可変)ロゴQRコード自動生成機能



ロゴQRコードの自動生成機能 [ロゴQメーカー]

1秒間に70個以上を自動生成

見た目は同じデザインでも情報の異なるコードをいくつでも無制限に自動生成することが可能です。



白黒2次元シンボルコードとフルカラーQRコード(ロゴQ)

使用エリア↓	白黒2次元シンボルコード	フルカラー-ロゴQ①	フルカラー-ロゴQ②	フルカラー-ロゴQ③	フルカラー-顔ロゴQ④	リーダーアプリ↓
公開エリア (一般の2次元コードリーダーで読取れる部分)	無印  ブランドの保障無し	2次著作権(意匠)  ブランドの保障	2次著作権(意匠)  ブランドの保障	2次著作権(意匠)  ブランドの保障	2次著作権(意匠)  ブランドの保障	一般流通アプリ
非公開エリア (全て可変コードで埋め込み)	見ただけではアクセス先が解らない→不安	誰にでも一瞬でアクセス先が解る→安心	 秘匿情報	 秘匿情報	 秘匿情報	秘匿情報認証専用アプリ (自己認証&サーバ認証)
コードの天地左右にあるクワイエットエリア部分				 クリアインキ印字(目で確認できる)	 紫外線インキ印字(電子の目で確認)	紫外線感度専用アプリ
セキュリティレベル	人の目でみて判断不能	人の目でみて判断可能(偽造抑止力)	偽造防止(強固な暗号化処理)	偽造防止複製抑止効果	偽造防止複製防止	 ロゴ部分に顔を入れた顔ロゴQの様なオンラインワンデザインの意匠性を使うことで大量の複製を抑止できる
トレース(追跡)の有無	追跡不能	バリエブルロゴQで追跡可能	秘匿情報部分で密かに追跡可能	秘匿情報部分で密かに追跡可能	秘匿情報部分で密かに追跡可能	
自動生成機能	マンパワー対応	完全自動生成エンジン提供可能(1秒間70個以上の生成速度) <公開エリア・非公開エリア(秘匿情報)フルバリエブル対応>				
導入コスト	基本無料	ロゴQのバリエブル生成代	秘匿情報を含めたバリエブル生成代	クリアインキ印刷費用追加	紫外線インキ印刷費用追加	

バリエブル(可変)顔ロゴQコード自動生成機能

あなたの **顔** × **ロゴキュー** **LogoQ**[®]

リアルタイムで無制限に自動生成



写真 → ロゴQコード自動生成エンジン → 顔LogoQ

STEP 1
写真画像を用意します 証明写真のような正面の顔写真推奨

STEP 2
WEB上で顔LogoQを生成します

STEP 3
顔LogoQをダウンロードします
ダウンロード後は、名刺やカードなどにご利用できます

強固なセキュリティとしてもご利用いただけます

企業担当者


秘匿情報を入れることが出来る為、偽造防止用としてだけでなく1つのロゴQで消費者向けと企業側向けの情報を切り分けることが出来ます。

専用 QR コード
リーダーアプリでアクセス

一般に出回っている
QR コードリーダーアプリでアクセス


消費者

通常通りアクセス




商品効能やキャンペーン、クーポンにアクセス。プラス流通経路や使用期限、物品識別番号等を把握

秘匿情報入りロゴQ



読み取りはスマホアプリでOK

通常通りアクセス

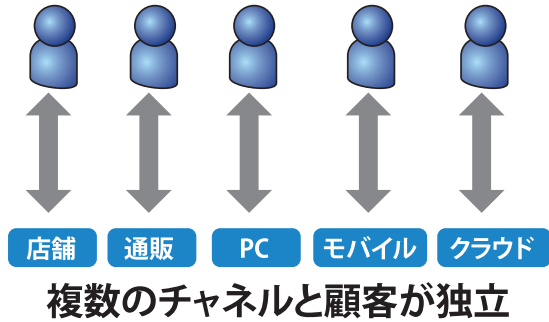


商品効能やキャンペーン、クーポンにアクセス

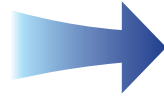
オムニチャネル時代の情報ゲートウェイ

ロゴQRコードは全ての(オムニ)顧客接点(チャネル)との連携が可能のため、使い方も無限大!!

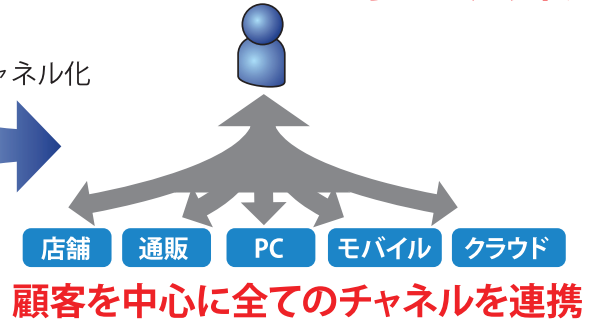
マルチチャネル



オムニチャネル化



オムニチャネル



印刷メディア

【使用例】

- ◎カタログ
- ◎チラシ
- ◎パンフレット
- ◎新聞/雑誌広告
- ◎ダイレクトメール
- ◎シール
- ◎証明書



高機能携帯(スマホ)メディア

【使用例】

- ◎電子チケット
- ◎電子ポイント
- ◎電子会員
- ◎電子クーポン



店舗メディア

【使用例】

- ◎POP
- ◎サインボード
- ◎ポスター
- ◎電子看板



地上デジタル&PC

- 【使用例】
- ◎TVショッピング
 - ◎ネット通販



物流&バックヤード

【使用例】

- ◎商品管理
- ◎顧客管理
- ◎ポイント管理
- ◎電子マネー



ロゴQRコードは「コストダウン」と「売上アップ」を可能に!!

コストダウンと売上アップ策の一例

- ◎コストダウン：インバウンドコストカット
コールセンターの人的費削減



- ◎売上アップ
：ネットチラシ

各商品の
ロゴQRコード
から直接注文



見た目は同じデザインでも情報の異なるシリアルコードを無制限に生成することができるため、商品の仕分けや個人を紐づけることが可能

- ◎コストダウン：個別マーケティングデータ
(媒体別効果測定)
非効率な媒体費の削減



メディア	効果測定	削減率	備考
DM	10%	5%	
チラシ	15%	10%	
POP	20%	15%	
サインボード	25%	20%	
ポスター	30%	25%	
電子看板	35%	30%	
ネットチラシ	40%	35%	



- ◎売上アップ
：バーチャルショップ DM (例：A4 見開き DM)

紙媒体から直接注文



拡大

サイトにアクセスして注文

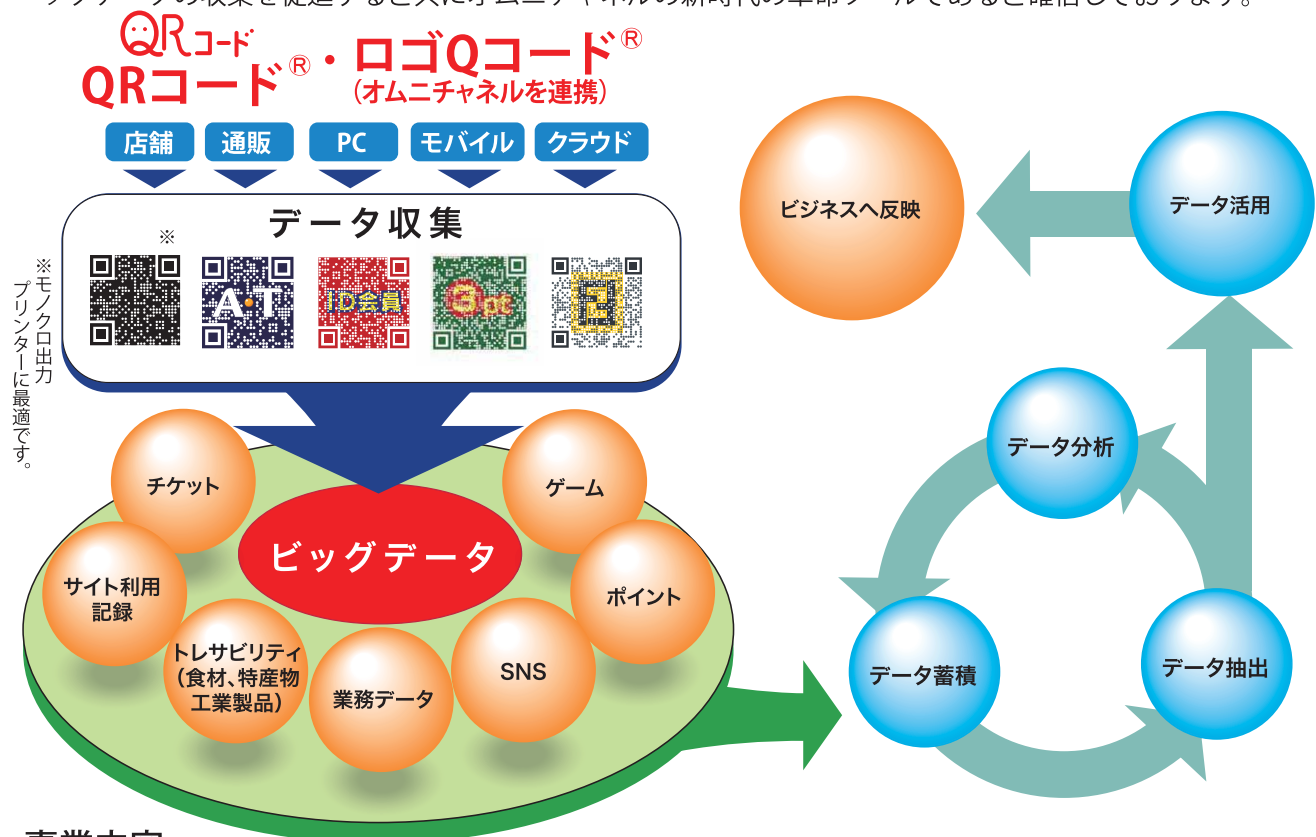
膨大かつ多様なビックデータ時代の革命ツール

近年、手軽に利用できるようになったクラウドコンピューティングの普及や、各種スマートメディア端末の急速な普及などを背景として、今まで企業が取り扱ってきたデータに加え、SNSへの参加やECショッピングの利用等による、人の行動から生まれるデータ、そして食品トレーサビリティ等の物から発生するデータが社会に溢れるようになりました。

それら膨大かつ多様なデータを効率的に収集し、その中からビジネスにとって価値のあるデータを抽出して新たなビジネスやサービスなどに反映できる有効なコンテンツが求められています。

さらにロゴQは、オムニチャネルの時代で全ての場面でリアルとネットを違和感無くシームレスに活用する事が出来ます。

A・Tコミュニケーションズが提供するセキュリティを兼ね備えたフルカラーQRコード「ロゴQコード」は、ビッグデータの収集を促進すると共にオムニチャネルの新時代の革命ツールであると確信しております。



事業内容

- フルカラーQRコード及びロゴQシリーズの企画・制作・販売
- ロゴQメーカー（QRコード及びロゴQコード自動生成エンジン）の提供
- 偽造抑制機能及び複製抑制機能QRコードの開発・販売
- スマートフォン・携帯コンテンツの企画・制作・販売（CMSなど）
- Webサイトの企画・制作・販売
- システム構築
- ダイレクトマーケティング
- カラーマネージメントのサポート&コンサルティング
- 各種オフセット印刷、デジタル印刷、デジカメ撮影
- 手書きフォントおよびオリジナルフォントの企画・制作・販売
- DTPの企画・デザイン・制作
- キャラクターマーチャンダイジング
- その他前述に付帯関連する業務一般

主な取引先

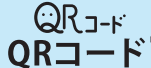
- 株式会社伊藤園
- 株式会社 NHK ビジネスクリエイト
- NTTタウンページ株式会社
- 株式会社NTTドコモ
- 慶應義塾大学
- ソニーペイメントサービス株式会社
- ソフトバンク コマース&サービス株式会社
- 全日本空輸株式会社/全日空商事株式会社
- 東芝テック株式会社
- 株式会社栃木銀行
- 株式会社ファミリーネット・ジャパン
- 日本郵便株式会社
- 三井住友海上火災保険株式会社
- ヤマト運輸株式会社
- ヤマトホームコンビニエンス株式会社

他

A・T コミュニケーションズの創立

A・Tコミュニケーションズ株式会社は、フルカラーQRコードを研究・開発・販売しながら、クロスメディアの先端をいく会社として、2007年3月に設立しました。

世界に通用する知財の会社を目指して、情報セキュリティマネジメントの国際基準であるISO27001を2007年12月に取得しました。

2015年6月  左記QRコードの商標を取得しました。

◎弊社の保有する特許技術

QRコードに関わる研究・開発した国内特許技術や国外特許技術を積極的に展開しており、状況は下記の通りである。

- 国内特許取得済17件
- 国際特許取得済41件(米国・ドイツ・フランス・イタリア・ベルギー・イギリス・中国・韓国・香港・台湾)
- 国内特許申請中5件・国際特許申請中 (2015年06月現在)

◎学校法人慶應義塾 慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科

研究課題：ロゴQコードを有効活用した社会システムのデザイン・マネジメント手法の研究。

会社概要

- 社名(呼称)：A・Tコミュニケーションズ株式会社
- 社名(カナ)：エイ・ティコミュニケーションズ(カ)
- 会社所在地：東京都台東区北上野1-9-10
朝日デジタルセンタービル6F
- 設立年月：2007年3月
- 資 本：2000万円
- 決 済 月：2月
- 代表者名：東 陽一
- 従業員数：12名(平成25年4月)

取引先銀行

- 三井住友銀行 上野支店(当座)
- 三菱東京UFJ銀行 上野支店(当座)
- みずほ銀行 稲荷町支店(当座)
- りそな銀行 日暮里支店(当座)
- 日本政策金融公庫 東京支店



交通アクセス

- JR山手線 上野駅入谷口より徒歩10分
- JR山手線 鶯谷駅南口より徒歩10分
- 日比谷線 入谷駅1番または2番出口より徒歩5分
- 銀座線 稲荷町駅2番または3番出口より徒歩8分

お問い合わせ

当社は知財の会社です

A・T COMMUNICATIONS®

A・Tコミュニケーションズ株式会社

〒110-0014 東京都台東区北上野1-9-10

TEL.03-5827-6510 FAX.03-5827-6511 e-mail:info@a-tc.jp

■<http://a-tc.jp/> ■<http://www.logoq.net/>



ISO 27001 認証取得

